

シンボニー®を自己注射される関節リウマチの患者さまへ



Simponi Guidebook

シンボニー® 自己注射のためのガイドブック

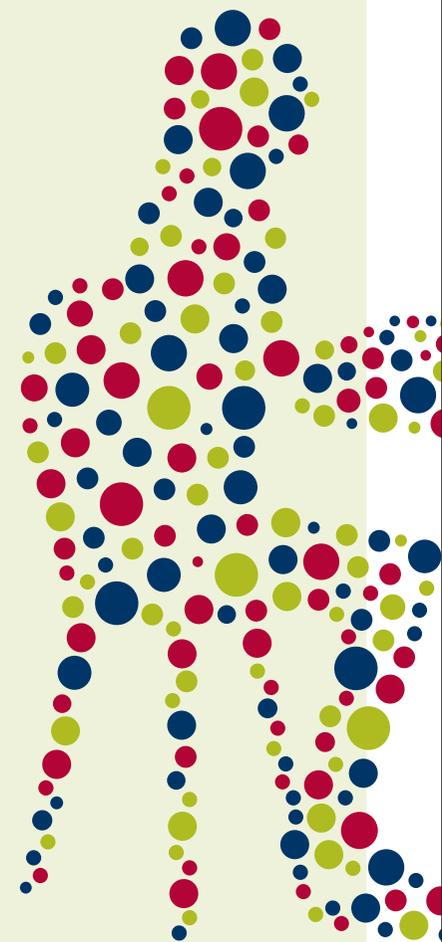
はじめに

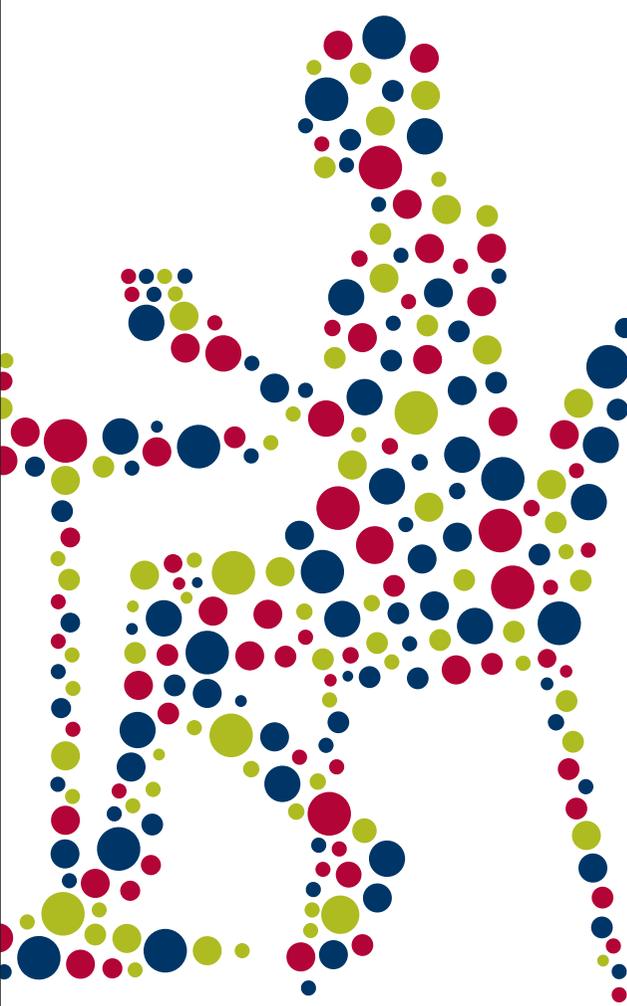
シンポニー[®]皮下注50mgシリンジ(以下、シンポニーまたはシリンジと記します)は、ご自身または介護される方によって在宅で注射ができると主治医に判断された場合に、処方されるお薬です(関節リウマチの効能に限る)。

シンポニーは、お薬の成分が専用の注射器(シリンジ)に充填された4週間に1回1本注射する、使い捨ての注射キットです。

はじめてシンポニーで自己注射をする方は、必ず主治医または看護師から、適切な注射方法の指導を受けてください。

自己注射について、わからなくなったり、不安を感じた場合には、主治医または看護師にご相談ください。





INDEX

シンポニー®の副作用 P3~4

注射の前に P5~6

ステップ1：注射の準備 P7~12

ステップ2：注射の仕方 P13~16

ステップ3：注射後 P17~18

注射手技ダイジェスト P19~20

よくあるご質問 P21~22

シンボニーの副作用

シンボニーの治療により、以下の副作用があらわれる可能性があります。
早期の発見・対応が重要ですので、少しでも「おかしいな」と感じる事が
ありましたら、できるだけ早く主治医または看護師にご相談ください。

よくみられる副作用

感染症

上気道感染や副鼻腔炎など、風邪のような症状がみられることがあります。また風邪っぽさ、寒気、熱、咳、痰を伴う咳（特に持続する咳、発熱など）がみられることがあります。

注射部位反応

注射部位に紅斑、疼痛、腫脹、かゆみ、出血などの注射部位反応がみられることがあります。

可能性のある重要な副作用

感染症、結核

シンボニーはTNF α の作用を抑制することで効果を発揮しますが、TNF α のはたらきが抑えられることで免疫力（体を病原体などから守る力）が低下して、感染症にかかりやすくなる可能性があります。副作用の多くは鼻咽頭炎（風邪の一種）、上気道感染、気管支炎などの軽度なものですが、敗血症、肺炎、結核などの重篤な感染症や、真菌などの日和見感染症にかかりやすくなる可能性があります。

●可能性のある重要な副作用(続き)

脱髄疾患

神経を覆っている膜(髄鞘)が破壊される病気(脱髄疾患)が起こることがあります。代表的な疾患に多発性硬化症があります。脱髄疾患にかかっている方または既往のある方、あるいはご家族に脱髄疾患と診断されたことのある方がいる場合は、必ず主治医に伝えてください。また、手足のしびれや痛み、手足に力が入らない、手足が動きにくい、起立や歩行がしづらいなどの症状がみられることがあります。

間質性肺炎

細菌などの病原体が原因ではなく、薬の影響によって起こる肺炎です。発熱、咳、息苦しいなどの症状がみられることがあります。

自己免疫疾患

異常な自己免疫反応により自己抗体があらわれ、関節痛・筋肉痛・皮疹などの症状があらわれることがあります。

ラテックスアレルギー

本剤の注射器の注射針カバーの素材には乾燥天然ゴム(ラテックス類縁物質)が含まれているため、ラテックスに過敏な場合、まれにかゆみ、発赤、じんましん、むくみ、発熱、呼吸困難、喘息様症状、血圧低下、ショックなどのアレルギー性症状を起こすことがあります。

うっ血性心不全

うっ血性心不全があらわれる、または症状を悪化させることがあります。また、動くとき息が苦しい、疲れやすい、足のむくみ、ピンク色の痰などの症状がみられることがあります。

悪性腫瘍

本剤との因果関係は不明ですが、投与を受けた患者さんでは悪性腫瘍・悪性リンパ腫が生じるリスクが高くなる可能性があります。

血液障害

血液中の白血球、好中球、血小板などが減少することがあります。

B型肝炎の再燃

B型肝炎ウイルスキャリアおよび既往感染の患者さんでは、B型肝炎が再燃することがあります。

アレルギー反応

呼吸困難、血圧低下、じんましん、吐き気などを生じるアナフィラキシーショックを含む重篤なアレルギー反応が起こることがあります。

●その他の注意

生ワクチンの接種

感染症が生じるリスクが否定できないため、生ワクチン接種(BCG、麻疹、風疹、水ぼうそう、おたふくかぜなど)は行わないでください。

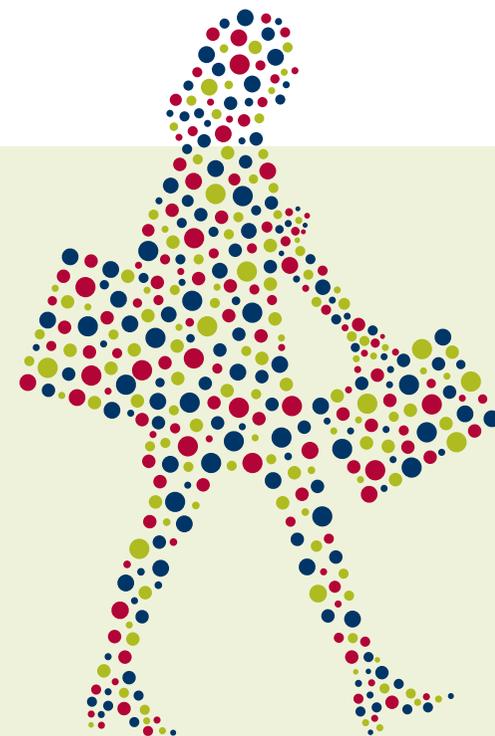
注射の前に

●シンポニーの保管方法



医療機関で受け取ったお薬は
注射をするときまで
ケースごと必ず冷蔵庫で保管してください。

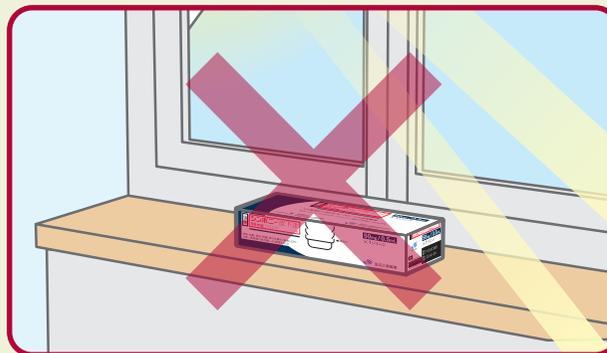
チルド室には保管しないでください。
お薬が入ったケースが冷蔵庫に保管されていること
ご家族など冷蔵庫を開ける方に伝え、ケースをさわったり
取り出したりしないように伝えておきましょう。



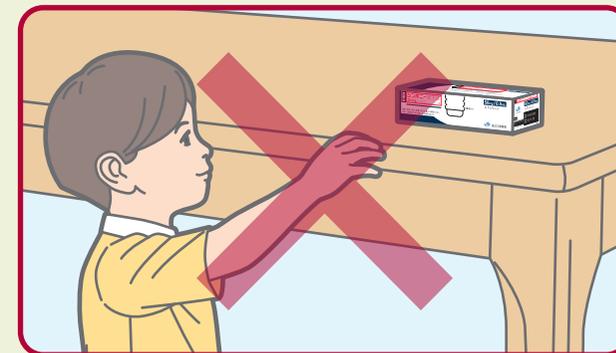
●注意点



凍結を避け2～8℃で保管してください。



直射日光のあたる場所に放置しないでください。



お子さまの手が届かない場所に保管し、手を触れないように指導してください。

●注射に必要なもの

シンポニーと注射に必要な備品は、注射する前に用意してください(詳細はP9)。



お薬(シンポニー)



※医療機関から支給されない場合は
主治医または看護師にご相談ください。

アルコール消毒綿



自己注射準備マット



使用済みシリンジを廃棄する
ための容器(医療廃棄物容器)
(詳細はP17)



絆創膏、綿球またはガーゼパッド



「私のシンポニー®治療日記」

●体調管理

注射前に、ご自身の体調を確認しましょう(詳細はP3、4)。

! 体調が悪いときは無理に注射せず、主治医または看護師にご相談ください。



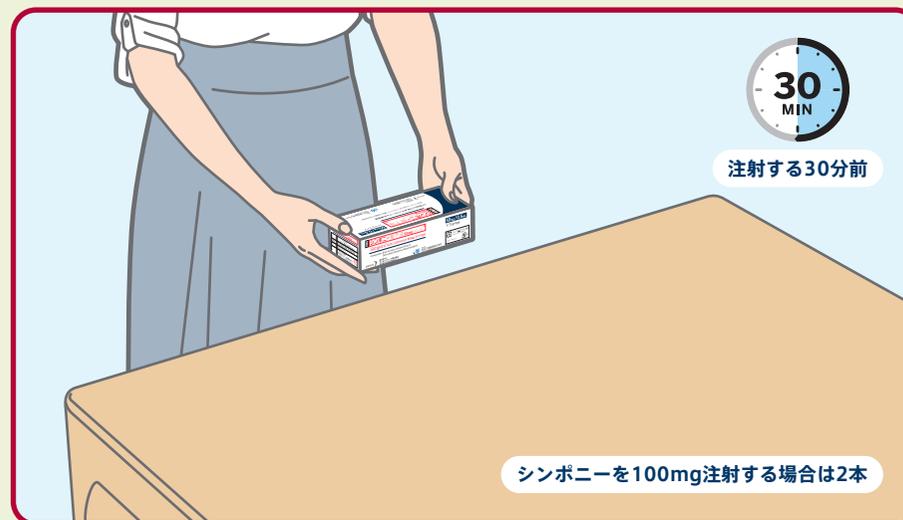
ステップ1

注射の準備

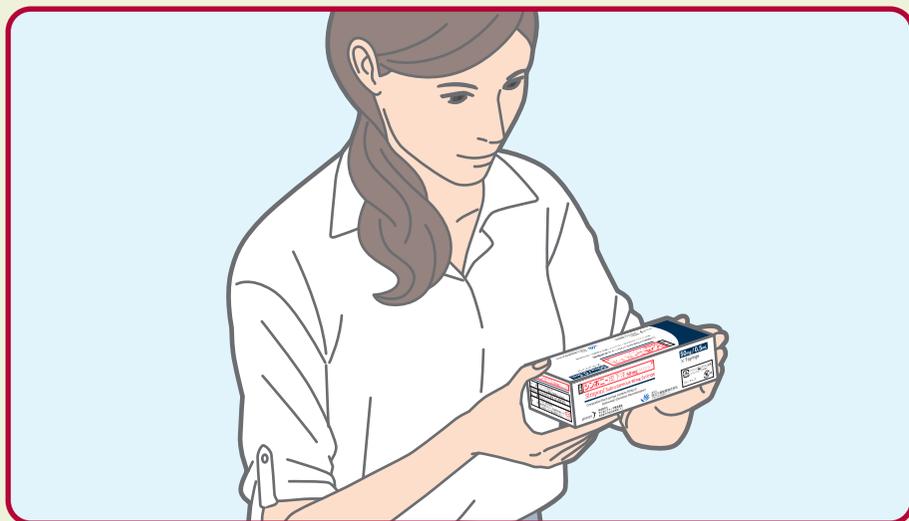
お薬を置く机はあらかじめ
ふいておきましょう。



① ケースを確認します。



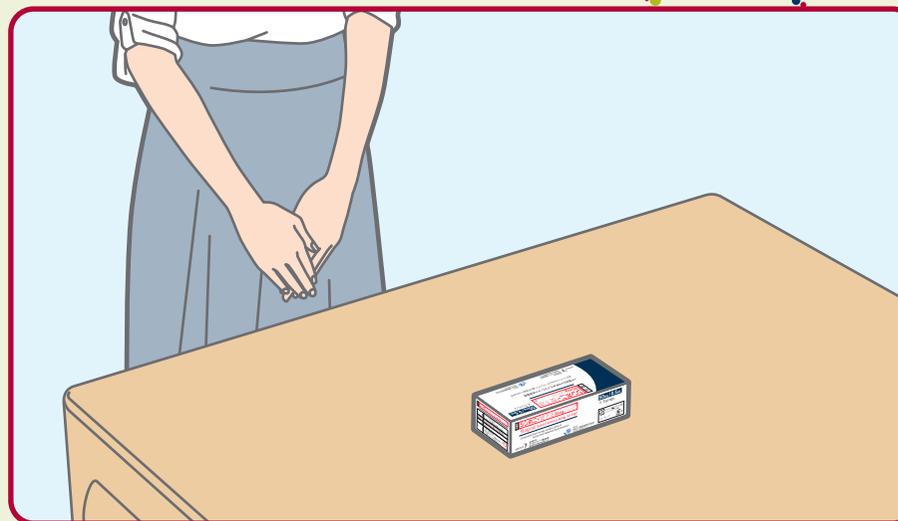
はじめに、冷蔵庫からシンボニーのケースを取り出します。
注射する30分前に冷蔵庫から取り出してください。



ケースの側面に記載されている使用期限を確認します。

- ! 使用期限が切れたお薬は使用しないでください。
- ! ケースのミシン目が破れている場合は使用しないでください。

**上記にあてはまる場合は、主治医または薬剤師、
医療機関にご連絡ください。
置き忘れに注意してください。**



**シリンジはケースに入れたまま、
室温で平らな場所に30分置きます。**

- ! シリンジを温めないでください。
- ! シリンジを振らないでください。

また、お子さまの手が届かない場所に置いてください。

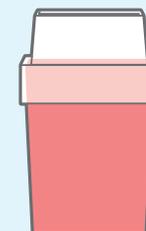
② シンポニーの注射に必要な備品を自己注射準備マットに並べます。



お薬(シンポニー)



自己注射準備マット



使用済みシリンジを廃棄するための容器
(医療機関から提供される医療廃棄物容器)



アルコール消毒綿

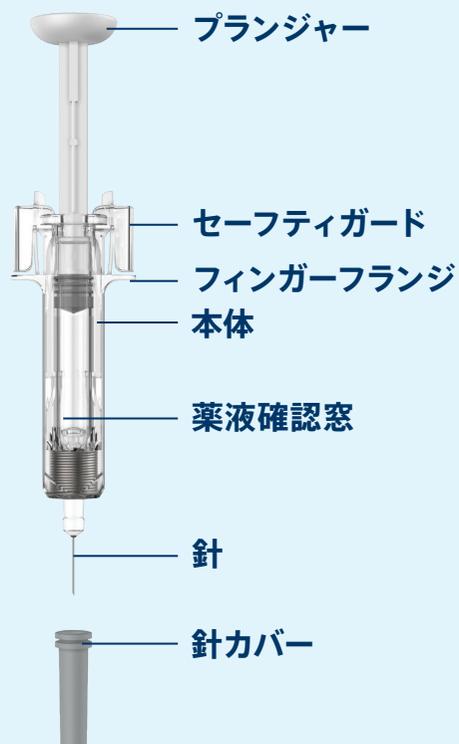


絆創膏、綿球またはガーゼパッド



自己注射準備マットをしき、イラストの上に自己注射に使用する備品一式を並べてください。

シリンジの各パーツの名称と、取り扱い注意事項を確認しましょう。



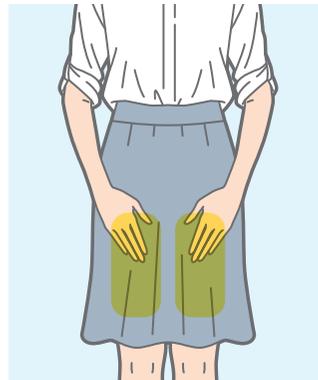
<取り扱い注意事項>

- プランジャーを押すと薬液が出ます。
絶対にプランジャーを押さえたり、引っ張ったりしないでください。
- 注射が終わると、セーフティガードが作動し、自動的に針がシリンジの本体の中に入ります。
- 針を刺す際は、フィンガーフランジの下の部分の本体を持ちます。
- 薬液確認窓から、シンポニーの薬液を確認することができます。
- 針カバーは、注射の準備ができるまで外さないでください。



③ 注射部位を選びます。

注射する 部位の確認



太ももの前部



下腹部



腕の後ろ側

注射に推奨される部位は、太ももの前部です。

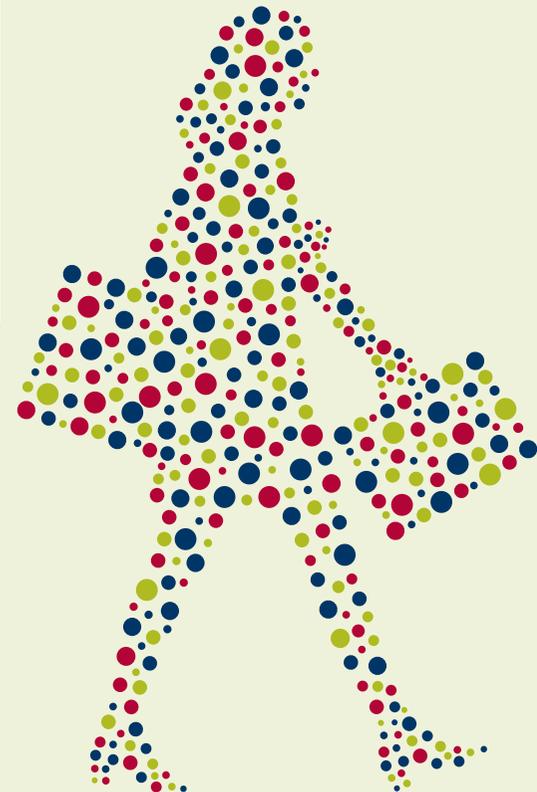
下腹部に注射する場合は、おへその周り5cm内には注射しないでください。

腕の後ろ側にも注射することができます。この場合は介護される方が注射してください。

！ 押して痛みを感じる部位、あざ、赤くなっている部位や硬い、厚い部位、またはうろこ状になった皮膚には注射しないでください。

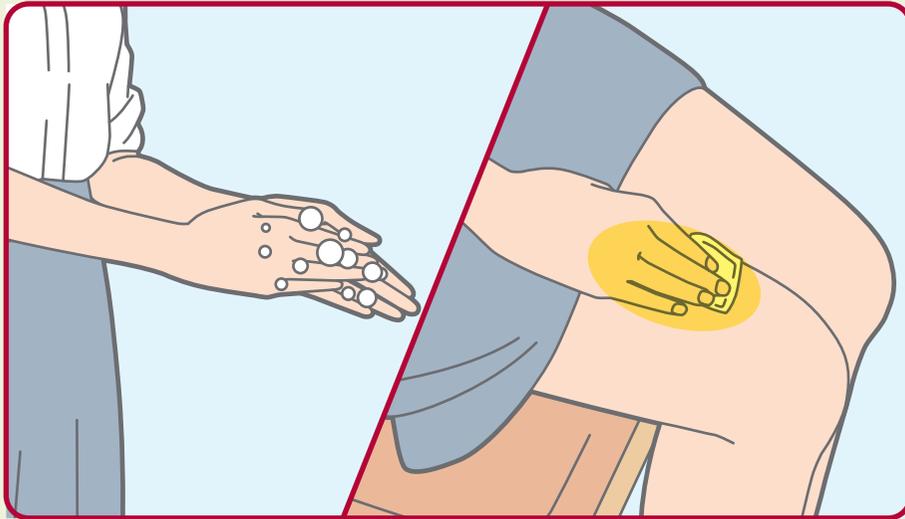
！ 傷痕または皮膚線条（肉割れ）がある皮膚にも注射しないでください。

同じ箇所に注射しないでください。



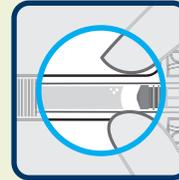


④ 注射する部位を消毒します。

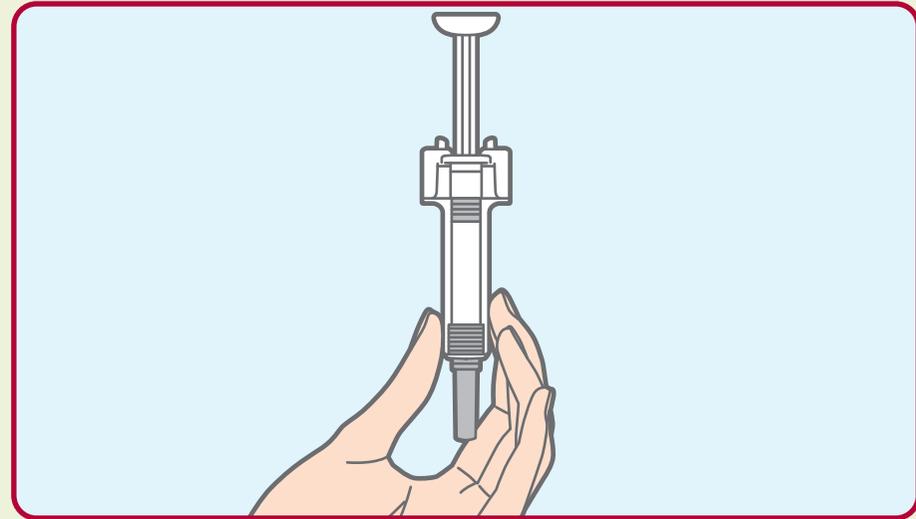


手を石鹸とぬるま湯でよく洗いましょう。
清潔なタオルで手をふいてください。
アルコール消毒綿で注射部位をふいて、
乾燥するまで待ちます。

！消毒した後は、注射部位に触れたり、風をあてたり、
息を吹きかけたりしないでください。



⑤ 薬液の状態を確認します。



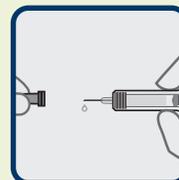
ケースからシリンジを取り出し、シリンジが破損して
いないことを確認します。次に、薬液確認窓から
薬液を確認します。薬液は透明またはわずかに黄色で、
白色または透明の微粒子を含む場合があります。
小さな気泡がみられることがありますが、問題ありません。

！薬液が濁っていたり、変色していたり、異物がある場合には注射しないでください。
主治医または薬剤師、医療機関に連絡して、代わりのシンプニーを受け取ってください。

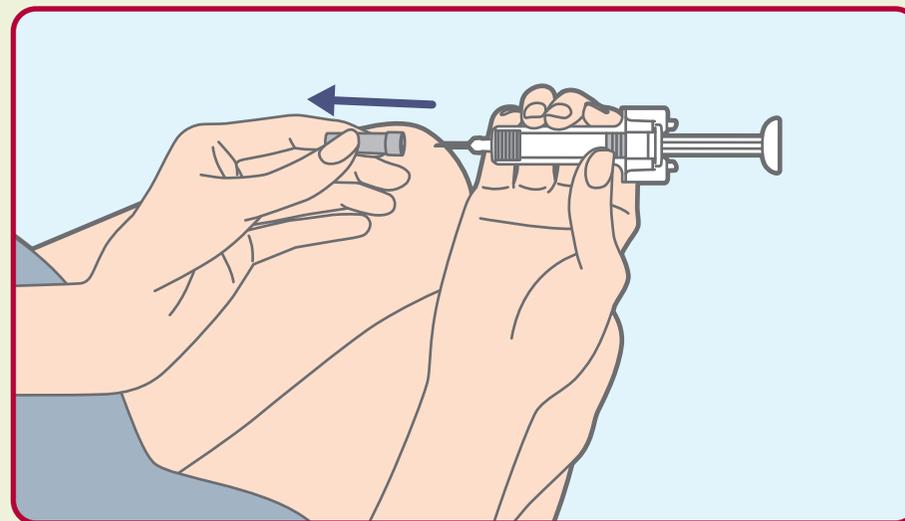
ステップ 2

注射の仕方

冷蔵庫からお薬を
取り出してから、
30分がたちました。
注射を始めます。

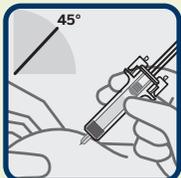


① 針カバーを
取り外します。

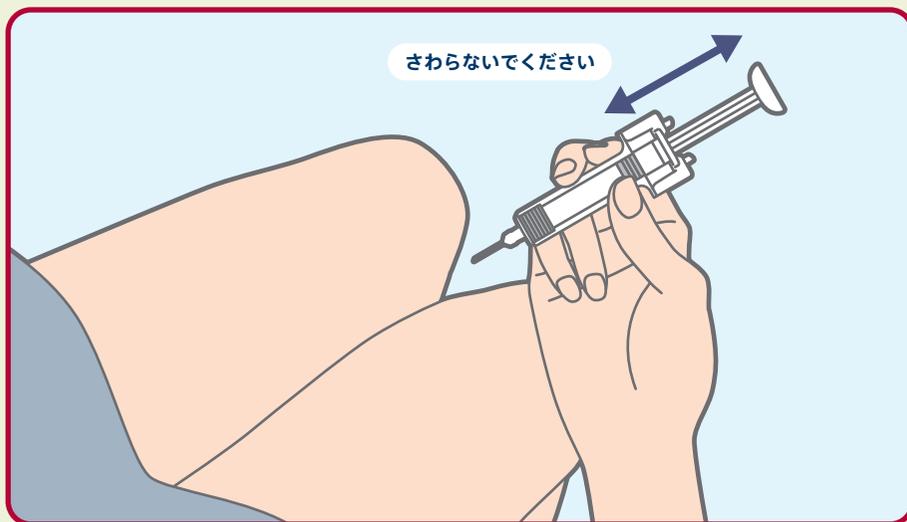


はじめに、針カバーを外します。
シリンジ本体を持ち、針カバーをまっすぐに外します。
液体のしずくが落ちることがありますが、問題ありません。

- ！注射直前まで針カバーを外さないようにしてください。
- ！針カバーは付け直さないでください。誤って指に針を刺してしまう危険があることに加え、針を損傷させてしまう可能性があります。
- ！針にさわらないでください。また、針には何も触れないようにしてください。
- ！針が曲がっていた場合や、シリンジを落とした場合は使用しないでください。主治医または薬剤師、医療機関に連絡して、代替りのシンボニーを受け取ってください。

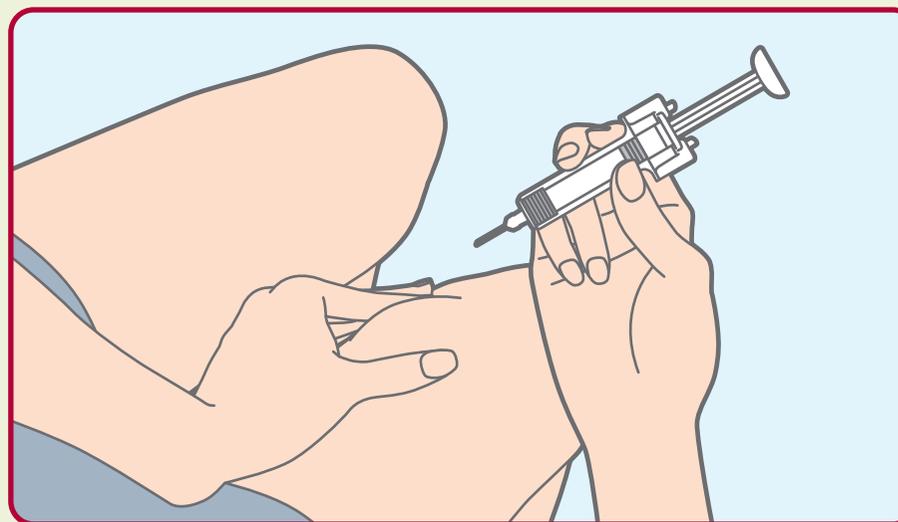


②注射器を持って、針の角度を確認し針を刺します。

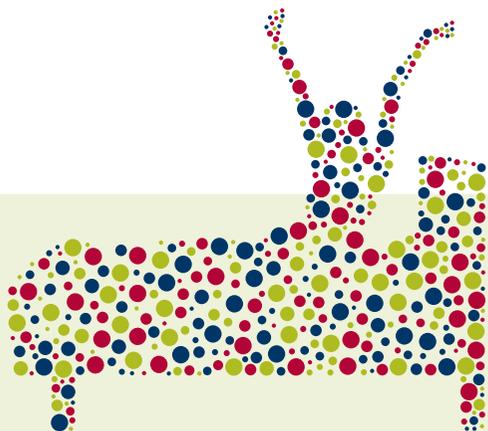


親指、人差し指と中指を、
フィンガーフランジのすぐ下に置きます。

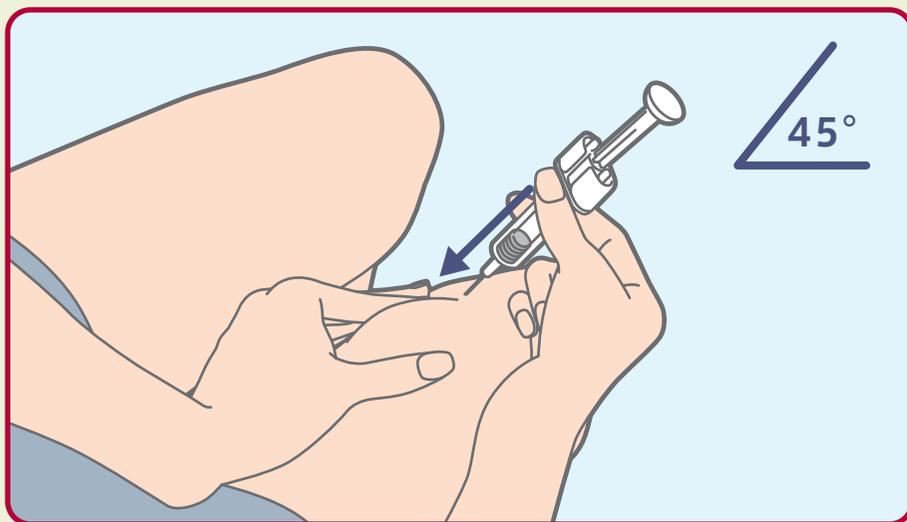
! プランジャーまたはフィンガーフランジより上にはさわらないでください。
針のセーフティガードが作動する可能性があります。



そして、もう一方の手で、注射部位をつまみます。
皮膚をしっかりとつまんで、筋肉ではなく、
皮膚内に注射できるようにします。



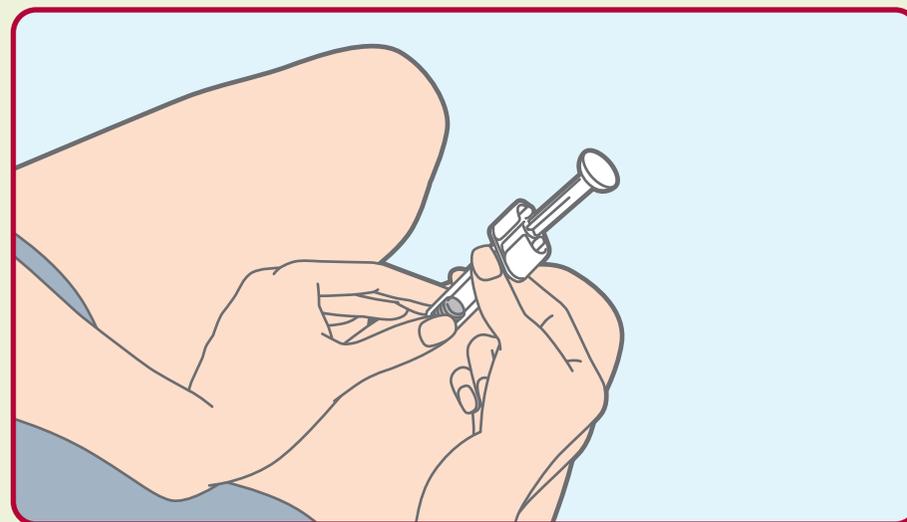
③ 皮膚をつまんだ手を放し、
シリンジに持ちかえます。



皮膚に対して約45°の角度で、針をあてます。
まっすぐに押し出すイメージで、針を刺入します。

理由： 筋肉ではなく、皮膚内に注射できるようにするため。

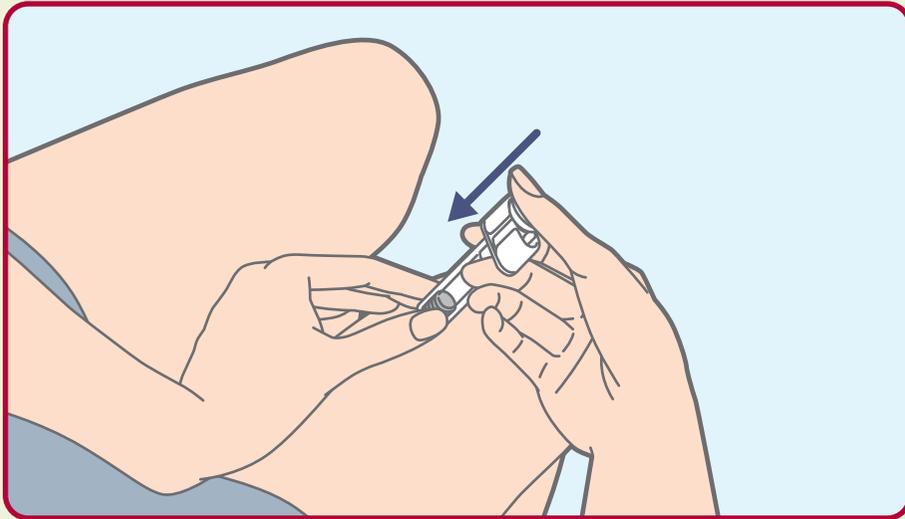
注射針を刺したときに激痛を感じたり、
血液が逆流した場合、すぐに針を抜き、
部位を変えて注射してください。



皮膚をつまんでいた手をゆっくりと放します。
その指で、シリンジの本体をつかみます。



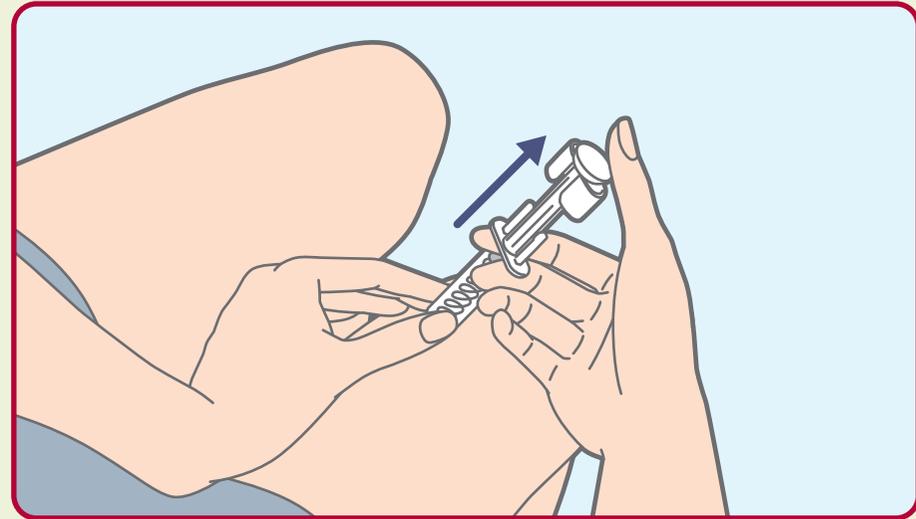
④ プランジャーを押します。



フィンガーフランジのすぐ下に置いていた親指をプランジャーにあて、プランジャーが奥に達して止まるまで、ゆっくり皮下に注入を続けます。最後まで完全に押し切ってください。



⑤ プランジャーを押し続けていた指の力を抜きます。



プランジャーを押し続けていた指から力を抜くと、プランジャーが押し戻され、注射針が皮膚から抜かれます。同時にセーフティガードが針をカバーし、固定されます。

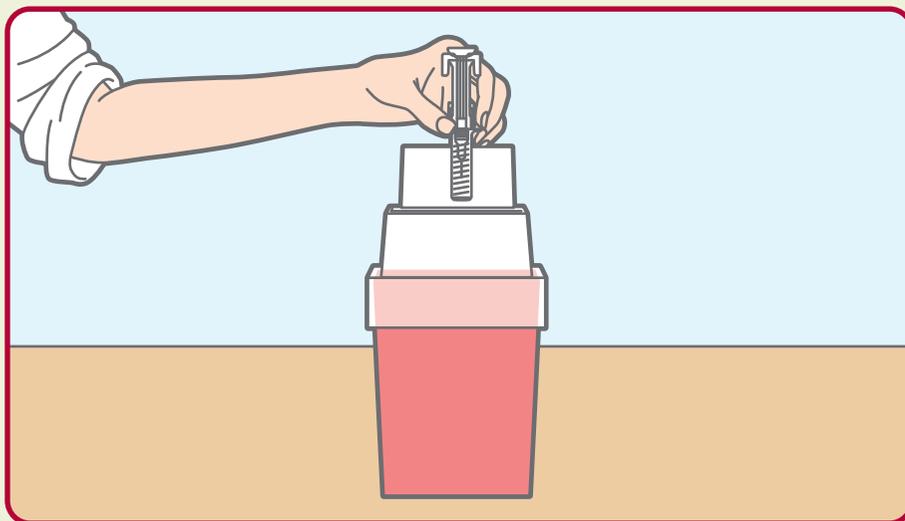
これで注射が完了です。

ステップ 3

注射後



① 使い終わったシリンジを廃棄します。



使い終わったシリンジは、
医療廃棄物容器にすぐに廃棄します。

- ! 使い終わったシリンジは分解しないでください。
- ! 使い終わったシリンジは再利用しないでください。
- ! 使い終わったシリンジにはお子さまが手触れないようにしてください。
- ! 外した針やシリンジを家庭用のゴミ箱に捨てないでください。

医療廃棄物容器の処理方法



使い終わったシリンジは、取り扱いには十分に注意し、
医療廃棄物容器に入れて主治医または薬剤師、
医療機関の指示に従って廃棄してください。



②注射部位を確認します。



注射部位をアルコール綿で軽く押さえます。
出血が止まるまで、綿球またはガーゼパッドで
皮膚を押さえます。
必要に応じて、注射部位に絆創膏を貼ります。

！注射部位をこすったりもんだりしないでください。

注射後に副作用 (p.3、4参照) があらわれたら、
すぐに主治医や看護師にご連絡ください。
何日かたってから副作用があらわれた場合も、
同じく主治医にご連絡ください。

連絡先を冊子裏面に記入しておきましょう。



注射手技ダイジェスト

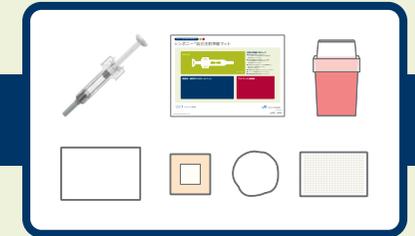
ダイジェストで、流れを確認してみましょう。

ステップ1 注射の準備

① ケースを確認します。

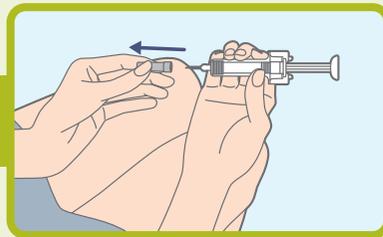


② シンボニーの注射に必要な備品を
自己注射準備マットに並べます。

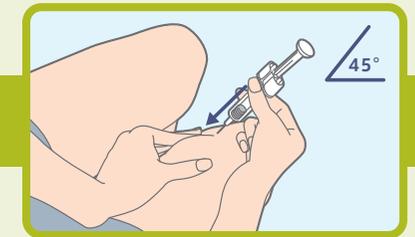
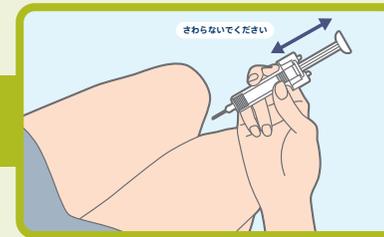
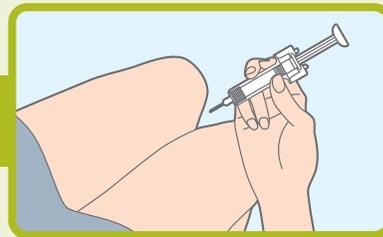


ステップ2 注射の仕方

① 針カバーを取り外します。

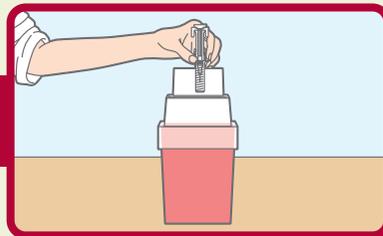


② 注射器を持って、針の角度を確認し針を刺します



ステップ3 注射後

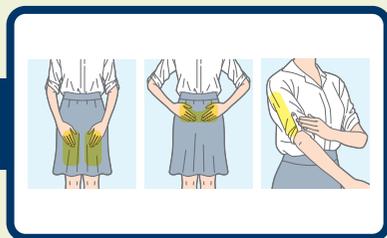
① 使い終わったシリンジを
廃棄します。



② 注射部位を確認します。



③注射部位を選びます。



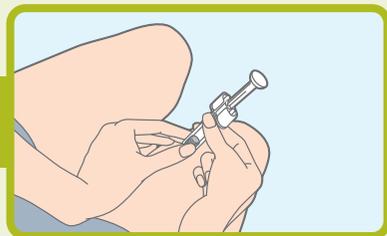
④注射する部位を消毒します。



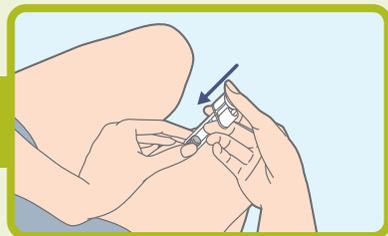
⑤薬液の状態を確認します。



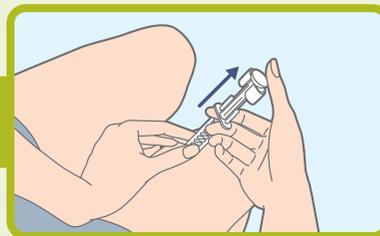
③皮膚をつまんだ手を放し、
シリンジに持ちかえます。



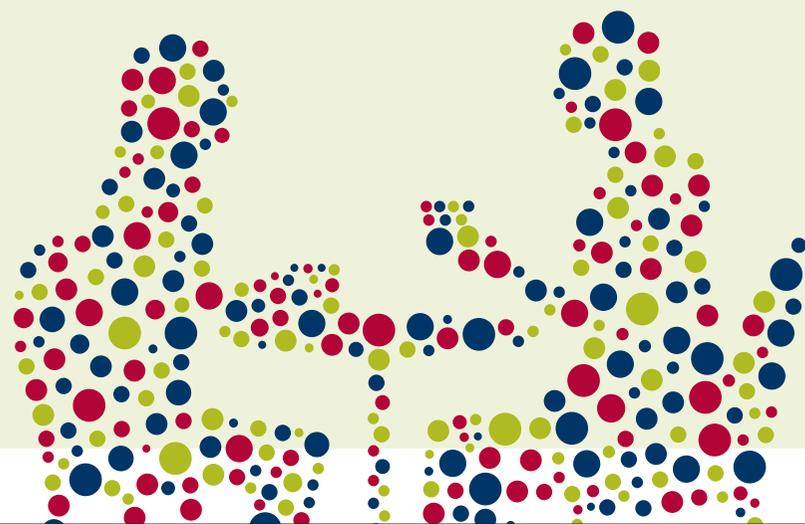
④プランジャーを押します。



⑤プランジャーを押していた
指の力を抜きます。



これで注射が完了です。





よくあるご質問

Q. 決められた日に注射できなかった場合はどうしたらよいですか？

A. ■ 主治医に連絡し、指示にしたがってください。
決められた日に注射できないことがあらかじめわかっている場合は、主治医に確認して指示にしたがってください。

Q. 注射は何時にすればよいですか？

A. ■ 注射する時間には決まりはありませんが、
入浴後に注射をするなど、注射を忘れないようにしましょう。

Q. 体調がすぐれない場合でも、予定どおり注射してよいですか？

A. ■ 自己判断で注射をせずに主治医に連絡し、指示にしたがってください。

Q. 注射する前に、誤ってシリンジを落としてしまいました。どうしたらよいですか？

A. 決して注射を行わず、主治医に連絡して指示にしたがってください。
シリンジが破損している場合があります。

Q. 注射のとき、液が漏れてしまいました。どうしたらよいですか？

A. 液漏れの程度を主治医に連絡し、指示を受けてください。
なお、針カバーを取り外した後に薬液のしずくがみられることがありますが、問題ありません。

Q. 注射のときに、薬液が目や傷口に入ってしまったら、どうしたらよいですか？

A. 薬液が目などに入ってしまった場合は、すぐに水で洗い流し、
いつもと違うと感じた場合は、主治医に連絡し、指示を受けてください。

シンポニー®の自己注射に関するお問い合わせ

[受付時間] 7:00-23:00 年中無休

シンポニー サポートセンター **0120-362-372**

医療機関名

電話番号

主治医の名前

薬局名

電話番号



ヤンセンファーマ株式会社



田辺三菱製薬